

こうかじゅく

令和2年度「いしかわ耕稼塾」研修生募集について

1 趣 旨

「いしかわ耕稼塾」では、プロの農家から農業の応援団まで幅広い人材の育成を行うため、各種研修を実施する。この内、就農を希望する者を対象として、就農に必要な技術や知識を習得する各種研修（予科・本科・専科）を開講するため、10月15日（火）から研修生の募集を行う。

2 募集対象・人員

県内で就農を希望する方で、入塾時（令和2年4月1日時点）59歳未満の方（予科は64歳未満）

募集区分	対 象 者	募集人員
予 科	就農に必要な基礎的な技術や知識を学びたい者	40人程度
本 科		16人程度
専 科	自立経営による就農を目指す者 (就農に必要な基礎的な知識・技術を習得している者)	8人程度

3 研修の概要

- (1) 研修期間 令和2年4月～令和3年3月（専科は、令和4年3月まで可能）
(2) 研修場所 石川県農林総合研究センター河北潟試験地内（河北郡津幡町字湖東395）
「いしかわ耕稼塾研修ほ場」及び「河北潟農業研修館」ほか

(3) 研修内容

【予科】

日 程	毎週水曜日から土曜日のいずれか（どちらも9:00～15:00頃）、約40日/年
部 門	野 菜
内 容	実習：共同作業による研修用ほ場（ハウス、露地）での栽培実習等 講義：実習作物についての栽培方法及び就農に必要な基礎知識の講義

【本科】

日 程	月～金曜日（8:30～17:15）、約240日/年
部 門	野 菜 ・ 花 き ・ 果 樹 ・ 水 稻 ・ 畜 産
内 容	実習：共同作業による研修用ほ場（ハウス、露地）での栽培実習等 講義：作物栽培、土壌肥料、経営管理、農業簿記等、農業経営に必要な基礎知識の講義

【専科】

日 程	毎 日（但し、自己の経営判断による）
部 門	野 菜
内 容	実習（模擬経営）：(1)ハウス1棟（6m×40m）及び露地（20a）における栽培実習 (2)直売所等での販売実習

4 費用負担（受講料は無料）

- 【予科】テキスト等は自己負担（3,000円程度）
【本科】テキスト、トラクター研修費用等は自己負担（20,000円程度）
【専科】10,000円/月、小農具、資材等は自己負担

5 申込手続

- (1) 申込書類：①入塾申込書（写真を添付したもの）
②作文（題：「私が目指す農業経営」800字程度）（予科、本科のみ）
③研修計画（専科生のみ）
(2) 申込期間：令和元年11月29日（金）必着
(3) 申込方法：郵送または下記まで持参
(4) 申 込 先：〒920-8203 金沢市鞍月2丁目20番地 石川県地場産業振興センター新館4F
（公財）いしかわ農業総合支援機構（いしかわ耕稼塾 担当：小森、山本）
TEL:076-225-7621、FAX:076-225-7622、HP:http://www.inz.or.jp/、E-mail:info@inz.or.jp

6 研修生の決定

入塾申込書及び作文による書類審査と面接審査により、令和元年12月中旬に研修生を決定します。

農業を始めたい皆様へ

令和2年度

こう

か

じゆく

いしかわ耕稼塾 研修生募集

受講料無料

※但し、テキスト代等は実費負担を
頂く場合がございます。
※専科は農業機械リース代等と
して月1万円負担頂きます。

募集
期間

令和元年

10月15日(火)~11月29日(金)

募集
対象

入塾時(令和2年4月1日時点)

59歳未満の方(但し、予科は64歳未満)

募集コース

区分	部門	人数	内容
予科	野菜	40名程度	週1日、就農に必要な栽培技術や知識を習得 (水曜又は土曜のいずれかを選択)
本科	野菜・果樹・ 花き・水稻・畜産	16名程度	月曜から金曜まで、自立就農に必要な栽培技術や知識を 本格的に習得
専科	野菜	8名程度	研修用ほ場で模擬経営を行い、自立就農に必要な栽培技術や 経営力を習得

申込方法

期日(11/29)までに入塾申込書を
当機構まで郵送又はお持ち下さい。
※申込書は最寄りの農林総合事務所に
準備してあります。

入塾審査

書類審査後、合格者には12月中旬
に面接を実施します。
※最終的な合否は年内中にお知らせ
します。

お申し込み・お問い合わせ



公益財団法人

いしかわ農業総合支援機構

INATO

Ishikawa New Agriculture Total Support Organization

〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目20番地
石川県地場産業振興センター 新館4F
TEL 076-225-7621 FAX 076-225-7622
(URL) <http://www.inz.or.jp/> (E-mail) info@inz.or.jp

